

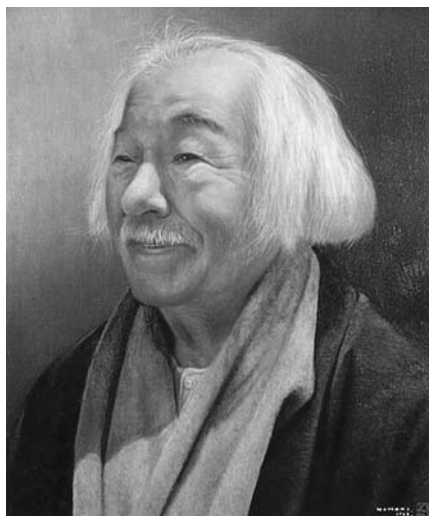
# 第41回蘇峰会静岡県書道展

## 開催要項

本書道展は公益財団法人蘇峰会が徳富蘇峰先生の偉業を顕彰し、あわせて青少年の健全育成を図り、また書道の発展に寄与することを目的に毎年開催しています。徳富蘇峰先生は江戸末期の文久3年（1863）に熊本で生まれ、昭和32年（1957）に95歳でその生涯を終えるまで、明治・大正・昭和の3代にわたって先覚ジャーナリストとして活躍されました。

その足跡をたどりますと、明治20年に「国民之友」を創刊、同23年には国民新聞社を創立、社長兼主筆として健筆を振るわれました。昭和18年には幾多の功績によって文化勲章を受章されました。先生の全100巻からなる『近世日本国民史』は不朽の名著です。

先生は静岡県とも深い関わりを持たれており、熱海の晩晴草堂にて天寿を全うされました。その薫陶を受けた方々も多く、その人たちを中心に蘇峰会が結成され今日に至っております。



徳富蘇峰翁

- 主 催／公益財団法人蘇峰会・静岡新聞社・静岡放送  
駿府博物館
- 後 援／静岡県・静岡県教育委員会・静岡市・静岡市教育委員会  
静岡県書道連盟
- 展覧会場／静岡市駿河区登呂3-1-1 駿府博物館
- 会 期／平成30年3月13日（火）～3月25日（日）  
〈前期：3/13（火）～18（日） 後期：3/20（火）～25（日）〉

# 〈応募要項〉

## (1) 応募資格

園児・小学生・中学生・高校生・大学生・一般で、県内に在住する方

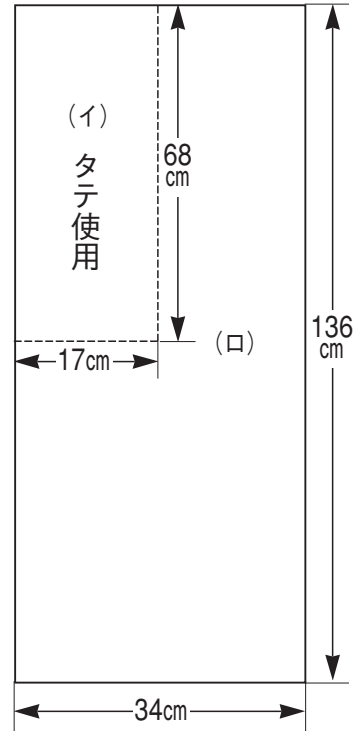
## (2) 応募規定

### (イ) 園児・小・中・高校生の部

- ①毛筆で一人1点、大きさは半切画仙紙の4分の1  
(縦68cm×横17cm)
- ②語句は指定語句に限ります
- ③作品に学年・氏名を記入して下さい  
(園児および小1、2年生までは名前のみでも可)
- ④出品作品は原則として返却いたしません

### (ロ) 一般・大学生の部

- ①毛筆で一人1点、大きさは半切画仙紙(縦136cm×横34cm)
- ②表装・仮表装・裏打ちはしないで下さい
- ③語句は指定語句の中から、自由に選んで下さい
- ④作品に名前(号)、印を必ず入れて下さい
- ⑤作品の返却希望者は、出品票に『返却希望』と明記して下さい  
(“着払い”で返送します)



## ◆ 共通事項 (園児～一般)

- ①代表者は必ず出品票(別紙)を作成し、作品とともに提出して下さい。個人で出品される場合も同様とします。出品票は蘇峰会ホームページ(<http://www.sohoukai.com>)からダウンロードできます。
- ②作品裏側に氏名(フリガナ)を楷書で必ず明記して下さい(鉛筆書きのこと)
- ③出品作品の搬入は郵送または宅配便で行って下さい(持参はご遠慮下さい)

(ハ) 上記規定外の作品は失格とします

- (ニ) 出品料 ※園児・小・中・高校生……………200円  
※大学生・一般……………500円

出品料は作品に添えて郵便小為替、または作品とは別に現金書留で書道展事務局に納入して下さい。

切手での納入はお断わりします

(ホ) 募集受付期間 平成30年1月20日(土)～26日(金)(当日消印有効)

(ヘ) 応募先(問い合わせ先)

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1

蘇峰会静岡県書道展事務局 ☎054-284-9011(平日9:00～17:00)

### (3) 審 査

審査は静岡県書道連盟に委嘱します

### (4) 入賞発表

平成30年2月下旬 静岡新聞朝刊紙上で発表します

(ただし、優秀賞は後日、賞状の発送をもって発表に代えさせていただきます)

### (5) 表彰式

平成30年3月18日(日) 静岡 新聞放送会館18階「蘇峰ホール」

(場所は静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡新聞社)

※表彰式への出席は、会場の関係で奨励賞以上の方に限定します

### (6) 賞

徳富蘇峰賞	6点
静岡県知事賞	1点
静岡市長賞	1点
静岡県教育委員会教育長賞	3点
静岡市教育長賞	3点
蘇峰会賞	5点
静岡新聞社・静岡放送社長賞	5点
駿府博物館長賞	5点
静岡県書道連盟会長賞	5点
静岡県書道連盟賞	7点
審査委員会賞	7点
奨励賞	7点
優秀賞	全作品の10%相当

※出品者全員に参加賞をさしあげます

(7)指定語句

園児	よいこ
小学1	みらい
2	よろこび
3	ふじの山
4	美しい雪
5	春を望む
6	新年の朝
中学1	山花水鳥
2	豊かな大地
3	四海生春風
高校	敬徳之恪也
一般・大学生	(1～3年共通・書体自由)
① 奔放藁科川	誰能治水全
挺身卅六士	功德千秋傳
② 萬衆協和其力動天	
③ 音に聞く吉野の桜咲きにけり	
山のふもとにかかる白雲	
④ うすべに葉はいちちはやくもえいでて	
咲かむとすなり山桜花	
一般・大学生は書体自由	

●一般・大学生の部の指定語句の「読み」と「意味」

一般(大学生)

① [読み]

奔放たり藁科川 誰か能く治水を全うせん  
身を挺す卅六士 功德千秋に伝う

[意味]

大水が出れば暴れ川となる藁科川、誰がよく治水の難事業をなし遂げ得ようか 身を挺してこれと取り組んだ三十六人の功績は、永く後世に伝わっている。

② [読み]

萬衆(ばんしゅう) 協和すれば、その力天を動かす

[意味]

大勢の人たちが心を合わせて協力すれば、その力は天をも動かすことも出来るくらい大きなものになる。

③ [読み]

おとにきくよしののさくらさきにけり  
やまのふもとにかかるしらくも

④ [読み]

うすべにははいちちはやくもえいでて  
さかむとすなりやまざくらばな